



「1校1取組」で体力をつけよう

山口県では、知・徳・体の調和のとれた「やまぐちっ子」を育むために運動習慣の定着を図り、児童生徒の体力向上をめざしています。市内の小中学校でも体育の授業はもちろん、休み時間などを利用して体力の向上をめざす「1校1取組」が行われています。

埴生小学校では、週に2回希望者による始業前トレーニングを実施し、先生と児童と一緒に体力づくりの運動をしています。また、昼休みには、運動委員会の児童が主催するスポーツ大会があり、1学期にはバスケットボール大会が行われました。児童からは「他の学年の人たちと一緒に運動したり応援したりして、気持ちがいいです。」という感想が聞かれました。



▲始業前トレーニング



▲バスケットボール大会

【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

わがまち「山陽小野田」のことをみなさんはどれだけ知っているか、問題にチャレンジしてみてください。

Q29

竜王山は六州を望むことができるといわれていますが、それは長門、周防、筑前、豊前、豊後とあと1つはどこでしょうか？

- ①伊予 ②日向 ③筑後

Q30

現在の山陽地区を通過していたとされる旧山陽道のルートは次のうちどれでしょうか？

- ①西見峠～常盤町～下村～福田
②西見峠～鴨庄～山川～福田
③西見峠～広瀬～七日町～福田

※解答と解説は9月1日号に掲載します。

前回の解答と解説

A27. ②長光寺山古墳

4世紀後半に作られたと推定され、長門地方で最古といわれています。出土品は文化財に指定され、厚狭図書館で見学することができます。

A28. ②縄地ヶ鼻公園

プランクトンの死骸が固まった「チャート」などの岩石を見ることができます。公園には、岩礁広場、芝生広場、バーベキュー施設も整備されています。

山陽小野田観光協会 (商工労働観光課内 ☎82-1313)

理大つうしん No.62

Tokyo University of Science Yamaguchi

<http://www.yama.tus.ac.jp>

理科教員のためのリカレント・セミナー開催

本学では毎年、中学校・高等学校の理科教員を対象に、「化学」「物理」「生物」の輪番制でリカレント・セミナーを開催しています。今年は「身近な材料で化学を楽しむ学ぶ」をテーマとした化学のセミナーで、現場の授業で役立つ実験や実習を紹介し、生徒の能力、適性、興味、関心に応じて化学を深く学び、探求する能力や態度を高めるにはどうすればよいか、一緒に考えていきたいと思えます。山陽小野田市との共催で、小学校の先生も参加できます。

- とき 10月19日(土) 10:00～17:00
 - ところ 山口東京理科大学
 - 内容
- ①講義 「数値と因果関係を押さえよう～科学のココロ～」 講師：渡辺 正 (東京大学名誉教授)
 - ②講義・実験実習 「ナノの化学～身近な材料で金ナノ粒子を作ろう～」 講師：戸嶋 直樹 (山口東京理科大学工学部応用化学科教授)
 - ③講義・実験実習 「固体酸(ゼオライト)を使った色素の合成(附DVD分光器の制作)」 講師：若林 文高 (国立科学博物館理工学研究部理化学グループ長)